



意味記述 あることを達成するために、苦しみながら色々な努力をすること。

意味素性1 A C T

用例1 生徒の成績を上げよういつも苦勞をしている。

意味素性2 A B S

用例2 第一志望の大学に受かり、これまでの苦勞が報われた。

連体文例 苦勞の甲斐あって、今季は優勝できました。

被連体例 長年の苦勞, 執筆の苦勞, 子育ての苦勞, 発掘調査の苦勞。

被連体文例

S文例 [昼も夜も研究にうちこんできた] 苦勞がついに実を結んだ。

Sト文例 [金メダル獲得のため人の倍練習したという] 苦勞があった。

副文例

サ変文例 私はフランス語を学ぶのに苦勞した。

述1文例

述2文例1

述2文例2

述2文例3

述2文例4

異音同語

参照語

\*\*\*\*\*

\* くろう

\* 区分番号 : 0 1 / 0 2 素性数 : 2

\* 表記 : 苦 (く) 勞 (ろう)

\* 意味記述 : 苦しい思いをさせられること。

\* 意味素性1 : P R C 用例1 : 人にはそれぞれの苦勞がある。

\* 意味素性2 : A B S 用例2 : 嫌な上司が転勤になり、これまでの苦勞が吹き飛んだ。

\* 連体文例 : あの家は息子が苦勞の種だ。

\* S文例 : [この年になって学生の名前を覚える] 苦勞は並大抵のものではない。

\* Sト文例 : [大酒呑みの亭主を持つという] 苦勞に彼女は耐えている。

\* サ変文例 : 兄は金で苦勞した。

\*\*\*\*\*

[意味情報 1 / 2]

素性 P R C

関連 | 同義

関連 | 類義 勞苦, 骨折り, 骨, 難儀, 心配, 辛苦, 苦心

関連 | 対1

関連 | 対2

関連 | 対3

関連 | 対4

助数詞           ひと

[項の用法 1 / 2]

動詞 | ガ           二 | (様々な / …) ★ | ガ | ある, ない。

                      | (母親の / …) ★ | ガ | 絶えない。

動詞 | ヲ           ガ | ★ | ヲ | する, 知る, 忘れる, 重ねる, 共に | する。

                      ガ, 二 | ★ | ヲ | かける。

動詞 | ニ           ガ, ヲ | (様々な / …) ★ | ニ | 耐える。

動詞 | 他

動詞 | 副二

形容 | ガ           | (食べ物にまつわる / …) ★ | ガ | 多い, 少ない。

形容 | ニ

形容 | 他

形容 | 副二

名詞 | ガ

名詞 | ニ

名詞 | 他

[意味情報 2 / 2]

素性           A B S

関連 | 同義

関連 | 類義       労苦, 骨折り, 骨, 難儀, 心配, 辛苦, 苦心

関連 | 対1

関連 | 対2

関連 | 対3

関連 | 対4

助数詞           ひと

[項の用法 2 / 2]

動詞 | ガ           | ★ | ガ | 報われる, 吹き飛ばす。

動詞 | ヲ

動詞 | ニ

動詞 | 他

動詞 | 副二

形容 | ガ

形容 | ニ

形容 | 他

形容 | 副二

名詞 | ガ

名詞 | ニ

名詞 | 他

[連体用法]

NP0ノ ーの種, ーの甲斐, ーのしがい, ーの末, ーの結果, ーの連続, ーのし通し, ーの跡。

NP0ナ (ご) ーなこと (だ)。

NP0ノ／ナ ×

連体文例 あの家は息子が苦勞の種だ。

[連体被修飾用法 1]

ノNP0 <関係事象> 夜勤のー。

<時間> 若い時のー。

<性質> 男のー, 女のー。

<状況> 浮き世のー。

<関与者> 母親のー, 妻のー, 夫のー。

ノNP0補 サ変動詞用法参照, ーからの

～ノNP0 八歳からのー。

他NP0 長いー, 無理なー。

被連体文例

[連体被修飾用法 2]

S平叙 ～る, ～た

S文例 [この年になって学生の名前を覚える] 苦勞は並大抵のものではない。

[3人の子供を男手ひとつで育てた] 苦勞を彼は一生忘れないでしょう。

Sト平叙 ～る, ～た

Sト疑問

Sト文例 [大酒呑みの亭主を持つという] 苦勞に彼女は耐えている。

彼は [食べ物がない子供時代を過ごしたという] 苦勞を経験している。

副平叙

副文例

備考 [S]、[Sという] 中に主語はあらわれない。「との」不可。「とする」不可。

[サ変用法 1 / 1]

文型 NP1ガ NPニ／デ NP0スル

格形式1 ガ

意味素性1 HUM

名詞句1 私, 彼, 彼女, 親

ノNP01 の

格形式2 ニ／デ

意味素性2 KND / HUM

名詞句2 金／男, 息子  
/NP02 の  
文例 兄は金で苦労した。  
NP0ヲスル NP0ヲスル

[形態情報 1 / 2]

合成語要素 くろう  
要素表記 苦 (く) 労 (ろう)  
補足  
合成 | 名前 -性, -症, -づくめ, -づくし, -話 (ばなし)  
合成 | 名後 御 (ご) -, - (ひと) -  
合成 | 形  
合成 | 動 -がる, -する  
合成 | 副  
合成 | 他 御-様

[形態情報 2 / 2]

合成語要素 くろう  
要素表記 苦 (ぐ) 労 (ろう)  
補足  
合成 | 名前  
合成 | 名後 気-, 取り越し-  
合成 | 形  
合成 | 動  
合成 | 副  
合成 | 他

\*\*\*\*\*

\* くろう

\* 区分番号 : 02 / 02 素性数 : 2

\* 表記 : 苦 (く) 労 (ろう)

\* 意味記述 : あることを達成するために、苦しみながら色々な努力をすること。

\* 意味素性1 : A C T 用例1 : 生徒の成績を上げようといつも苦労をしている。

\* 意味素性2 : A B S 用例2 : 第一志望の大学に受かり、これまでの苦労が報われた。

\* 連体文例 : 苦労の甲斐あって、今季は優勝できました。

\* S文例 : [昼も夜も研究にうちこんできた] 苦労がついに実を結んだ。

\* ST文例 : [金メダル獲得のため人の倍練習したという] 苦労があった。

\* サ変文例 : 私はフランス語を学ぶのに苦労した。

\*\*\*\*\*

[意味情報 1 / 2]

素性 A C T

関連 | 同義

関連 | 類義 苦心, 努力, 労苦, 辛勞, 煩勞

関連 | 対1

関連 | 対2

関連 | 対3

関連 | 対4

助数詞 ひと苦勞

[項の用法 1 / 2]

動詞 | ガ

動詞 | ヲ ガ | ★ | ヲ | する。

ガ | ★ | ヲ | 重ねる, 続ける, いう, いとわない。

動詞 | ニ

動詞 | 他

動詞 | 副二

形容 | ガ

形容 | ニ

形容 | 他

形容 | 副二

名詞 | ガ

名詞 | ニ

名詞 | 他

[意味情報 2 / 2]

素性 A B S

関連 | 同義

関連 | 類義 苦心, 努力, 労苦, 辛勞, 煩勞

関連 | 対1

関連 | 対2

関連 | 対3

関連 | 対4

助数詞 ひと苦勞

[項の用法 2 / 2]

動詞 | ガ | (これまでの / …) ★ | ガ | 実る, 報われる, 水の泡に | なる。

動詞 | ヲ

動詞 | ニ

動詞 | 他

動詞 | 副二

形容 | ガ

形容 | ニ

形容 | 他

形容 | 副二

名詞 | ガ

名詞 | ニ

名詞 | 他

[連体用法]

NPOノ ーの種, ーの甲斐, ーのしがい, ーの末, ーの結果, ーの連続, ーのし通し, ーの跡。

NPOナ (ご) ーなこと (だ) 。

NPOノ／ナ ×

連体文例 苦勞の甲斐あって、今季は優勝できました。

[連体被修飾用法 1]

ノNPO <時間> 若い時のー, 長年のー。

<関係事象> 炊事のー, 執筆のー, 子育てのー, 発掘調査のー。

<内容> 不眠不休のー。

ノNPO補 サ変動詞用法参照, ーからの

～ノNPO 若い時からのー。

他NPO 長いー, 計画実現までのー。

被連体文例

[連体被修飾用法 2]

S平叙 ～る, ～た

S文例 [昼も夜も研究にうちこんできた] 苦勞がついに実を結んだ。

[一人でコンサートの企画と運営を手掛ける] 苦勞は並大抵のものではない。

Sト平叙 ～る, ～た

Sト疑問

Sト文例 [金メダル獲得のため人の倍練習したという] 苦勞があった。

[毎朝 5 時起きでトレーニングに励むという] 苦勞の甲斐あって、太郎はみごとに金メダルを獲得した。

副平叙

副文例

備考 「との」不可。「とする」不可。[S] 中、[Sという] 中には主語はあらわれない。

[サ変用法 1 / 1]

文型 NP1ガ NPニ NP0スル

格形式 1 ガ

意味素性 1 HUM / ORG

名詞句 1	私, 彼女, 市長, 店長/会社
ノNP0 1	×
格形式 2	二
意味素性 2	A C T / M A N
名詞句 2	人選, 黒字隠し, 釈明, 緊急連絡網の作成, 万引きの防止/美術品の輸送法
ノNP0 2	の
文例	売上げが予想以上となり、会社は黒字隠しに苦労した。
NP0ヲスル	N P 0 ヲスル

[形態情報 1 / 1]

合成語要素	くろう
要素表記	苦 (く) 労 (ろう)
補足	
合成   名前	-人 (にん), -話 (ばなし)
合成   名後	御 (ご) -
合成   形	
合成   動	-する
合成   副	
合成   他	御-様